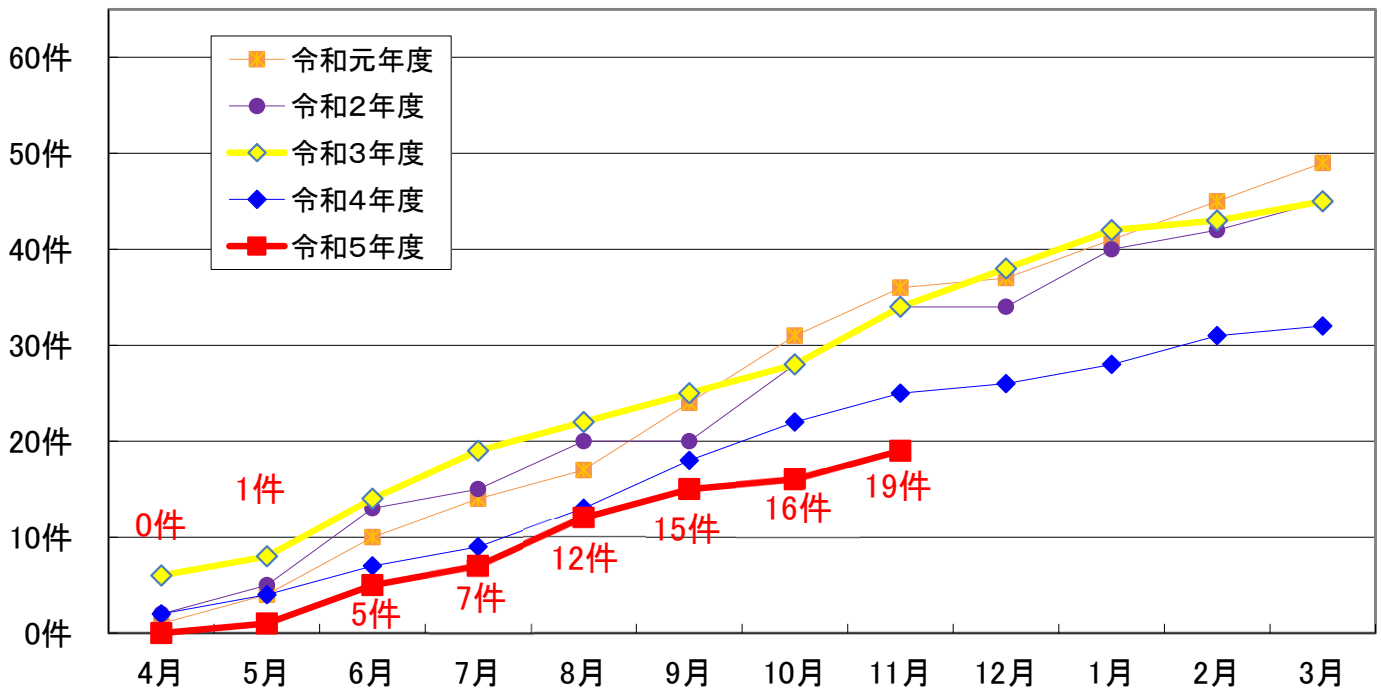


SAFETY SUPPORT NEWS

Contents

- 令和5年度工事事故発生状況（速報値）
- 工事事故防止強化月間の実施報告・安全対策事例のご紹介

過去5年間の工事事故発生状況(令和5年度は速報値)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和元年度 累計	1件	4件	10件	14件	17件	24件	31件	36件	37件	41件	45件	49件
(月毎)	(1件)	(3件)	(6件)	(4件)	(3件)	(7件)	(7件)	(5件)	(1件)	(4件)	(4件)	(4件)
令和2年度 累計	2件	5件	9件	13件	15件	20件	28件	34件	34件	40件	42件	45件
(月毎)	(2件)	(3件)	(4件)	(4件)	(2件)	(5件)	(8件)	(6件)	(0件)	(6件)	(2件)	(3件)
令和3年度 累計	6件	8件	14件	19件	22件	25件	28件	34件	38件	42件	43件	45件
(月毎)	(6件)	(2件)	(6件)	(5件)	(3件)	(3件)	(3件)	(6件)	(4件)	(4件)	(1件)	(2件)
令和4年度 累計	2件	4件	7件	9件	13件	18件	22件	25件	26件	28件	31件	32件
(月毎)	(2件)	(2件)	(3件)	(2件)	(4件)	(5件)	(4件)	(3件)	(1件)	(2件)	(3件)	(1件)
令和5年度 累計	0件	1件	5件	7件	12件	15件	16件	19件				
(月毎)	(0件)	(1件)	(4件)	(2件)	(5件)	(3件)	(1件)	(3件)				

Topics

- ◆ 令和5年11月末現在の工事事故発生件数は19件で、近年同月と比較しても、工事事故発生件数は引き続き減少傾向です。
- ◆ 一方で、「建設機械等の稼働に関連した人身事故」が多発しており、11月にも2件発生しています。重大事故に繋がるリスクの大きい事故形態ですので、正しい作業手順を確認いただき、安全管理を徹底いただくようお願いいたします。



工事事務事故防止強化月間の実施報告

- ▶ 関東地方整備局では、令和5年11月を「工事事務事故防止強化月間」と定め、受発注者双方の安全意識高揚に向けた取り組みを実施しました。
- ▶ ここでは、工事事務事故防止強化月間の実施報告、および現場で実施している安全対策の好事例についてご紹介します。

工事事務事故防止強化月間の実施概要

■実施期間

令和5年11月1日（水）～11月30日（木）

■実施内容

①安全協議会等の開催

- ・「関東地方整備局令和5年度重点的安全対策」、「事務所管内の事故事例や工事特性を踏まえた安全対策の注意喚起」等を説明し、周知徹底を促す。
- ・外部機関を活用した講習会等を併催し、安全意識の向上を図る。

②現場の安全総点検・パトロール

- ・強化月間内に施工中の全ての工事について、現場の安全対策が適切に実施されていることを受発注者間で相互に確認して、安全意識の向上を図る。
- ・必要に応じ、管内の労働基準監督署に協力要請し、合同で実施する。

③啓発活動

- ・「関東地方整備局令和5年度重点的安全対策」の啓発
- ・「工事事務事故防止強化月間」チラシの配布・掲示
- ・「工事事務事故の現状と対策について」（関東地整作成資料）の配布
- ・事務所管内の事故事例や工事特性を踏まえた安全対策の注意喚起
- ・現場で作業を行う業務委託業者に対する安全対策についての注意喚起



労働基準監督署と合同で実施した安全パトロールの様子



工事事務事故防止強化月間 安全対策事例のご紹介

★工事関係者事故対策①

墜落災害防止



安全帯・ロリップの事前点検コーナーを設置

誤操作防止



ステッカーによる操作禁止の明示

機械との接触、法面転倒防止



リモコン草刈機による除草

重機との接触防止



ICタグの活用
(重機に作業員が近づいた場合に、重機オペレーターへ警告)

重機との接触防止



重機の死角を操縦席モニターで確認可能

工事車両の誤走対策



輪止めの使用徹底



★工事関係者事故対策②

熱中症対策



ウェアラブルデバイスの着用
(深部体温の上昇を感知し警告を発する仕様)

蜂刺され対策



ヘルメットにオニヤンマの模型を装着し、
蜂の接近防止

安全通路の明確化



ポール及びチェーンを用いた安全通路の設置

現場内の整理



カラーコーンの色分けで、
立入禁止 (赤) ・安全通路 (緑) ・資材置場 (青) を明示



★公衆損害事故対策

架空線の接触防止



高さセンサー、注意喚起看板の設置

架空線の接触防止



高さ制限、のぼり旗の設置

地下埋設物の損傷防止



写真付きの看板等を用いて埋設位置の明示

一般車両の損傷防止



表土はぎ施工時に土砂止板を設置

飛び石対策



上下逆回転刃の使用

飛び石対策



飛散防止ネットの使用



★その他対策

飛散防止対策



養生マットに飛散防止ネットを設置

緊急時の連絡手段



衛星通信設備を設置し、緊急連絡手段を確保
ウェアラブルカメラにより、遠隔で現場の状況把握が可能

事故防止の注意喚起



現場事務所から作業場所に至るルート上に
注意喚起・安全啓発看板を設置

防犯対策



防犯カメラを設置

◆本紙でご紹介したもののほか、各現場より多くの安全対策事例を報告いただきました。
引き続き、十分な安全管理にご協力いただけますよう、よろしく
お願いいたします。